



第48回東海地区みどりの少年団(隊)



サマージャンボリーを開催しました!

8月6日に東海三県のみどりの少年団員55名(引率者含む)が一同に集い、「第48回東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリー」を岐阜県不破郡関ヶ原町の「関ヶ原ふれあいセンター」で開催しました。岐阜県からは、海津市みどりの少年団、北方小学校みどりの少年団、本郷小学校みどりの少年団の3少年団27名(引率者含む)が参加しました。

全体を2班に分けて、交互に「歴史の学習」と「木エクラフト」に取り組みました。

歴史学習では、関ヶ原町歴史民俗学習館の川島学芸員による「関ヶ原合戦と関ヶ原の地形」についてお話いただき、クイズを交えて楽しく学習しました。午後から隣の古戦場記念館を見学し、臨場感ある映像に少し驚いたという団員もいました。

木エクラフトでは、本巣市の家具メーカーの「岐阜カリモク」の協力により、はじめに家具に使う木の種類や、どのようにして家具を作るのかを学んだあと、用意していただいた端材を使って自由な発想で動物や乗り物、家具やオブジェなどを作り、出来栄を見せ合いました。最後に作品と共に記念撮影をしました。

日帰りのため短い時間でしたが、学習や体験を通じて団員同士は、すぐに仲良くなり、絆や交流も深まり、夏休みの良い思い出になったと思います。

次回は、愛知県での開催を予定していますので、県内からも多くのみどりの少年団の皆さんの参加を期待しています。

集合写真(みどりの少年団勢ぞろい)



歴史学習の様子



木エクラフト制作の様子



古戦場記念館5階展望室からの
見学の様子

